

平成31年度予算 新規・充実事業一覧

(単位：千円)

産業観光局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
京都経済センターを核とした産業振興事業	<p>「京都経済百年の計」として、経済界、京都市、京都府によるオール京都体制の下、交流と協働の促進、産業振興施策の推進、情報発信、中小企業の育成支援等の機能を担う「京都経済センター」が平成31年1月に竣工する予定となっている。</p> <p>そこで、同センターを核として、起業家や創業を目指す学生、ベンチャー経営者と先輩経営者や産業支援機関等、様々な人々との交流と協働を促進することによる新たなビジネスモデルの創出や次代の京都産業を担う人財育成のほか、「文化×知恵産業展覧会（仮称）」の開催をはじめとした京都企業の情報発信を行う。</p>	未定	産業企画室 222-3333 商工部 伝統産業課 222-3337
繊維産業振興事業	<p>平成31年1月に竣工予定の「京都経済センター」内に、京都の繊維産業の振興を担う「きものステーション・京都」が開設される。</p> <p>そこで、伝統産業ふれあい館と連携し、きもの相談や伝統文化体験、企画展示等の取組を実施し、和装文化やきものが支えてきた伝統文化の発信を支援することで、京都の文化・伝統産業の振興を図る。</p>	未定	商工部 伝統産業課 222-3337
京もの担い手創出・育成事業（仮称）	<p>伝統産業の後継者育成・確保が課題である中、産業の更なる発展には、意欲的な若手の職人・事業者の更なる飛躍が必要となっている。</p> <p>そこで、コーディネーター支援の下、インターンシップとして受け入れた社会人や学生等とともに、若手の職人・事業者が抱える課題の解決を図る。</p>	5,000	商工部 伝統産業課 222-3337
地域企業応援プロジェクト（仮称）	<p>平成30年9月に、「京都市中小企業未来力会議」に参画の市内企業が中心となり、「京都・地域企業宣言」がなされたことを踏まえ、地域企業が地域と共に継承・発展するための後押しを行う。</p> <p>具体的には、地域企業がもつ様々なアイデアの発掘、実現のためのコーディネーターや、モデルとなる企業を表彰する顕彰制度の創設、災害時の事業継続計画（BCP）策定の普及啓発を行う。さらには、若手後継者が事業承継を契機に新たな事業に挑戦する取組や、企業間の交流・協働の促進と新事業の創出、国内外から起業家等呼び込み、創業の促進、成長の支援を行う。</p>	36,000	商工部 中小企業 振興課 222-3329 新産業 振興室 222-3324

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
革新的パワーエレクトロニクス実装・事業化推進事業	<p>平成30年度に、京都大学を中心に、大学、産業支援機関、大企業が連携し、国の支援の下、超スマート社会の実現に繋がる革新的半導体技術を基盤としたパワーエレクトロニクス（電力を制御する機器・システム技術）の研究開発を行うコンソーシアム機構が形成された。</p> <p>そこで、機構で開発されたSiCパワーデバイス等の技術や部品を活用して、市内の地域企業が製品開発を進めるための伴走支援を行うことで、開発意欲を促進し、産業の発展へと繋げる。</p>	17,000	新産業 振興室 222-3324
スマート技術創出プロジェクト（京都モデルの植物工場）	<p>天候や害虫の影響をあまり受けず、近未来の植物栽培施設の一つとして注目されている植物工場（施設内で、植物の生育に必要な環境を人工的に制御し、生産するシステム）について、産学公連携による省電力・小規模化に向けた実証実験を行う。</p> <p>具体的には、植物工場の課題である、経費面について、LEDよりも、低コストで生産性の高いLDレーザー技術等を活用した「省電力・無農薬・安定栽培」が可能な京都モデルの開発を行う。</p>	7,500	新産業 振興室 222-3324
観光・文化コンテンツの発信力強化	<p>京都観光オフィシャルサイトは、国内向けに「京都観光Navi」、海外向けに「Kyoto City Official Travel Guide」を運用しており、京都観光の重要な情報発信源として、平成30年度から魅力発信の強化を図るため、サイトのリニューアルに着手している。</p> <p>平成31年度はAIを活用した観光案内自動化をはじめ、記事コンテンツや情報検索機能の充実、京都の訪問歴等の属性に応じた情報発信、さらには多言語対応の強化等を図る。</p>	未定	観光 MICE 推進室 746-2255
「観光と文化をテーマとした国際会議2019年京都会議」の開催	<p>国際連合世界観光機関(UNWTO)及び国際連合教育科学文化機関(UNESCO)による「観光と文化をテーマとした国際会議」の第4回会議が、本市・京都府の誘致により、平成31年に京都で開催される。</p> <p>本会議は、観光と文化の連携方策、文化振興・保護、文化観光と都市再生等をテーマとした国際会議であり、国内外に対する京都の文化・芸術の魅力発信及び持続可能な開発目標(SDGs)の実現に繋がるため、開催経費の一部を負担する。</p>	未定	観光 MICE 推進室 746-2255

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
「とっておきの京都」プロジェクト～地域の特性に応じた多様なエリアへの誘客促進	<p>観光客が急増する中、観光地の混雑・集中緩和に向けた取組を進めているが、これまで以上に観光客を市内全域で受け入れるための「地域・場所」の分散化を進めることが急務となっている。</p> <p>そこで、観光事業者等との連携の下、市内の各地域の特性に応じたプロモーションを展開する。平成31年度は、伏見、大原、高雄等の地域において、地域に応じた観光商品の造成や地域の観光事業者への支援、キャンペーン等の取組を実施することにより、観光客を誘致し、分散化の取組をより推進する。</p>	未定	観光 MICE 推進室 746-2255
祇園祭創始1150年記念事業	<p>三大祭のひとつである祇園祭は、平成31年に、祇園祭の起源である祇園御霊会（ごりょうえ）の開始から1150年、ユネスコ無形文化遺産登録から10年、国の重要無形民俗文化財指定から40年の節目の年を迎える。</p> <p>そこで、これを契機として、文化市民局との連携の下、祇園祭の魅力を広く発信し、国内外の観光客の誘客に繋げるため、首都圏において祇園祭の囃子方（はやしかた）の実演等を実施するほか、国内外向け情報誌やSNSへの掲載等を行う。</p>	未定	観光 MICE 推進室 746-2255
北部山間地域の資源を活かした農林業活性化創出支援（仮称） 「豊かな森を育てる府民税」交付金充当事業	<p>北部山間地域には、魅力的な地域資源が豊富であるものの、十分に魅力を活かしきれていない。</p> <p>そこで、地元や事業者が、北部山間地域において、新たな視点により、地域資源等の魅力を十分に活用し、地域全体の活性化に寄与する取組に対して支援を行う。</p>	15,300	農林振興室 農業振興整備課 222-3352 林業振興課 222-3346
災害に強い農業用施設づくり対策（仮称）	<p>農業用水路やため池等は、営農上必要な農業用施設であるが、地震や豪雨により決壊等が生じた場合、周辺に甚大な被害が生じ、市民の安心・安全な暮らしに影響を及ぼす。</p> <p>そこで、近年の度重なる水害を踏まえ、農業用施設の中でも、とりわけ影響の大きい農業用樋門、農業用ため池の防災・減災に向けた対策を行う。具体的には、平成31年度、農業用樋門のIoT導入や農業用ため池の機能調査等を行う。</p>	20,500	農林振興室 農業振興整備課 222-3352

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
災害復旧に向けた倒木対策の推進	平成30年9月の台風により、多数の倒木被害があり、早急な対策が求められる。 そこで、倒木対策を進めるため、被害木の伐採や搬出・撤去、森の再生に向けた植林など、倒木現場の状況に応じたきめ細やかな支援を行う。	未定	農林振興室 林業振興課 222-3346
産業観光局 合計		101,300	13件